

NPO法人学生文化創造

大学運営を担う中堅職員研修会

NPO法人学生文化創造は12月5日、オンライン方式による「大学等の運営を担う中堅職員研修会(学生の履修支援について『教職課程編』)」を開催し、国公立大学職員合計50名が受講した。

はじめに、龍谷大学社会学部教務課の小野勝士氏から「実例をもとにした課程認定の各種申請書類作成について」と題して、課程認定を受けるまでの流れや申請書類の概要、作成する申請書類の優先順位、各書類の作成上のポイント等について講義を行った。文科省のHP上にアップされた各大学の申請書類に基づき、事務局からの指摘事項や課程認定委員会による審査の具体的な観点等の説明が行われ、最後に、困ったときに聞くことのできる人をつくること、スケジュール管理、役割分担の明確化、関係教職員との良好な関係が非常に大事であると解説した。

次に、白百合女子大学教務課課長代理の有馬美耶子氏から「3時間でサクッと速習(教職課程事務の基礎と実践)」と題し、教職課程事務の講義及びグループワークが行われた。「なぜ教職課程事務を学ぶのか」について、新聞掲載の教職課程に係る事件一覧を例に、教職事務のミスは、大学の信頼喪失につながりやすいとの解説と教職課程事務の概要の説明が行われた。

終了後には、グループ別懇談会を実施。グループワークで話し足りなかったことや情報交換等を行う場となった。